

6 今後の展開

(1) まちづくり計画の展開方向

大塚下まちづくり計画には、数多くの取組メニューがあり、具体化に向けては、優先順位を検討するとともに、内容を掘り下げていく必要があります。

また、住民参加と協働を基本に、目標を持って段階的・持続的に取り組む必要があります。

こうした点を踏まえ、今後の展開に向けた取組方向や留意点を整理します。

■優先順位の検討と段階的・持続的な活動展開

- すぐ出来ること、すぐやること
- すぐ出来ない(難しい)が、やらねばならないこと
- 夢や期待の実現に向けて、長期的に取り組むこと など

■情報提供(情報の共有化)と住民の意見の把握・反映

■住民参加と協働(行政・住民・民間の連携)のまちづくりの推進:活動の輪を広げる

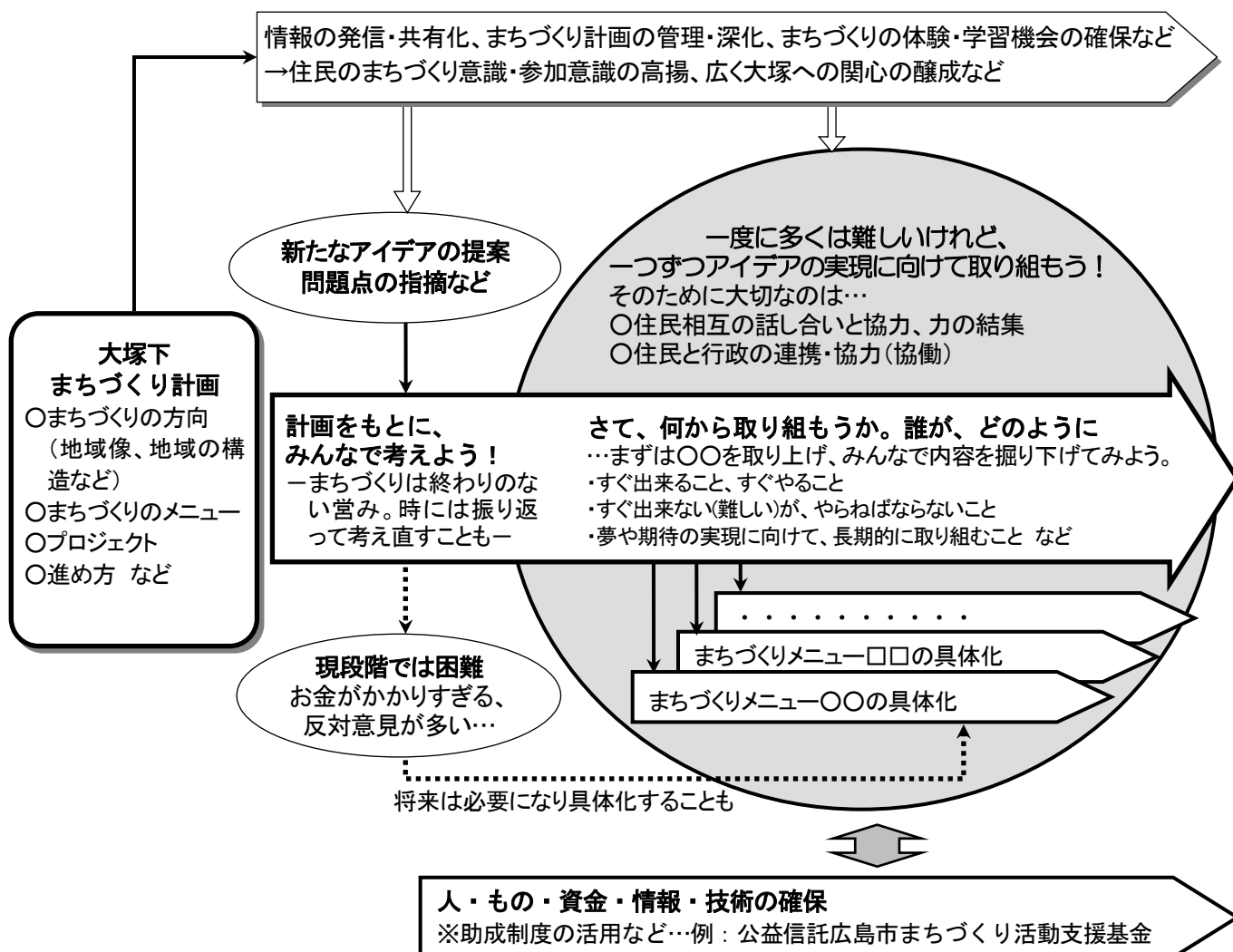
■大塚下まちづくり計画の管理・深化(進行管理、見直し、追加・修正、内容の掘り下げ・詳細な計画の作成)

■テーマに応じたプロジェクトチームの編成など推進体制づくり(役割分担と推進体制の強化)

■住民の相互交流やまちづくりの体験・学習機会の確保

■まちづくりの“応援団”づくり

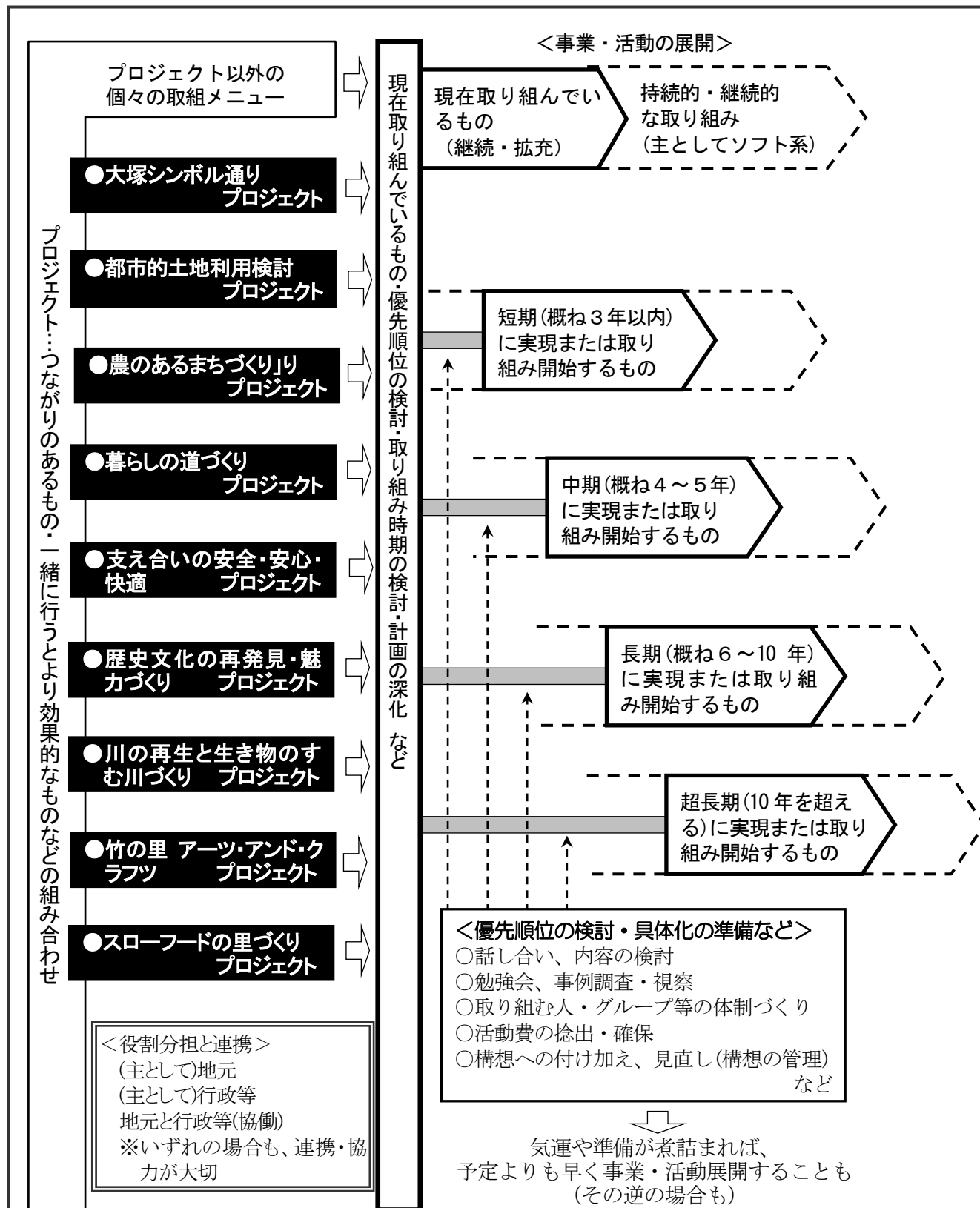
【まちづくりの展開イメージ】



(2) プログラムの検討(モデル)

優先順位（プログラム）について検討し、一步一步取り組むことが大切です。

■プロジェクト・まちづくりメニューの具体化に向けた取組方向



大塚下まちづくり計画の周知・認知、深化
～情報の提供・共通化、話し合いなど～

計画の管理・実行
～優先順位の検討・実行、計画の修正・見直し～